

### 1-3. 受託調査研究

#### ①3) H27 昭和・武蔵・有明公園施設改修検討他業務

委託者：国土交通省関東地方整備局国営昭和記念公園事務所

##### 1. 業務の概要

本業務は、国営昭和記念公園(昭和)、国営武蔵丘陵森林公園(武蔵)及び国営東京臨海広域防災公園(有明)における公園施設について、改修検討、基本・実施設計を行ったものである。

##### 2. 業務の内容

項 目	
昭和	S-1 売店整備方針検討
	S-3 橋梁補修実施設計(8 橋)
	S-5 園内トイレ設計(改修基本設計 5 棟・改修実施設計 1 棟・改修基本・改修実施設計 2 棟・新築基本設計 1 棟(外構含む))
	S-6 水遊び広場改修実施設計
	S-7 プール衛生器具実施設計
武蔵	M-1 ドッグラン及び旧テニスコート跡地の有効利用基本設計(約 17,000 m <sup>2</sup> )
	M-4 冒険コース遊具基本・実施設計(丘ゾーン再整備基本設計：約 3,000 m <sup>2</sup> ・遊具基本・実施設計 2 施設)
	M-5 北展望所 物見台(展望台)再整備基本設計(1カ所：約 3,000 m <sup>2</sup> )
	M-7 中央地区電源設備基本・実施設計
	M-8 光ケーブル敷設設計
有明	A-2 北門雨水排水実施設計
	A-4 舗装改修設計(1カ所)
	A-5 噴水設備改修設計
	A-6 園名板設計

##### 3. 業務の特徴

- ・ 各施設の整備課題を的確に抽出するための現地調査、資料収集、ヒアリング等の実施と設計課題の抽出した。
- ・ 設計対象施設(地)の劣化、陳腐化等による公園施設の安全性、機能性、経済性、魅力等の低下の影響の調査・分析を行った。
- ・ 社会的要請である公園施設長寿命化、ユニバーサルデザイン(UD)化、防災化、省コスト化の視点から検討した。
- ・ 設計対象施設(地)の特性(立地・用途・規模・仕様等)に応じて、利用者ニーズに対応した機能強化・利用促進を検討した。
- ・ 周辺の水と緑との調和を図るなど景観に配慮した整備条件の整理をもとにした設計検討を行った。

- Value Engineering (V E)による施設の価値向上を考慮した設計を検討した。